平成27年度ホタテガイ採苗通報(第8報)

平成27年5月19日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561

E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp

HP: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/ Facebook: https://www.facebook.com/kesuishi [仙沼地方振願事務所水產海港部 TEL: 0226-22-6852

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852

水産技術総合センター TEL:0225-24-0138

県漁協各支部青年部・研究会

採苗袋の投入時期です!

- ・ 県北部地区の気仙沼大島〜岩井崎(気仙沼湾口部)では、採苗袋の投入時期になったと思われます。
- <u>・ また、県中部地区の女川出島でも、採苗袋の投入時期になったと思われます。</u>
- ・ 採苗袋は多めに準備し、分散投入を心がけて下さい。
- ・ なお、十三浜の大指では、まだ大型(付着)幼生が出現していないので、今後の調査結果を注 視し、いつでも採苗袋が投入できるよう準備して下さい。

《調査結果の概要》調査日:5月18日(前回調査日は5月11日)

- 調査地点の表層水温は10.0~12.7°C(前回8.5~10.2°C)、10m水温は10.4~10.9°C(前回8.8~9.9°C)。
- ・ 県北部地区の岩井崎では、大型(付着期)幼生が20個(前回5個)、中小型幼生が80個(前回63個)と増加。 岩井崎の試験採苗器へのホタテ稚貝の付着(5/11~18の8日間)も85個で、前回(1個・4/28~5/11の8日間)より も大幅に増加。

また、大前見(大島)と阿沼(大島)でも、大型幼生が5~54個(前回2~11個)、中小型幼生が54~253個(前回44個)と大幅に増加。

・ 県中部地区の出島(女川)では、大型幼生が8個(前回33個)、中小型幼生が139個(前回64個)と大型幼生は若干減少したが、中小型幼生は増加。

また、試験採苗器へのホタテ稚貝の付着は、出島で180個(5/11~18)、寺間で24個(4/30~5/18)を確認。 なお、大指(十三浜)では、大型幼生は確認されなかったが、中小型幼生を26個(前回0個)確認。

表 浮遊幼生調査結果

調 査 海 域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ浮遊ダ 250ミクロン以下 (小型~中型)		ムラサキイガイ他 幼生数 個体/m ³	付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
岩井崎 5/18	12.7/10.4	80	20	10	85 (5/11-18)
大前見(大島) 5/18	12.6/10.7	253	54	25	
阿沼(大島) 5/18	11.4/10.9	54	5	7	
出島(女川) 5/18	12.0/ -	139	8	4	180 (5/11-18)
寺間(女川) 5/18	11.5/ -	-	1	-	24 (4/30-5/18)
大指(十三浜) 5/18	10.0/ -	26	0	18	

「一」は欠測